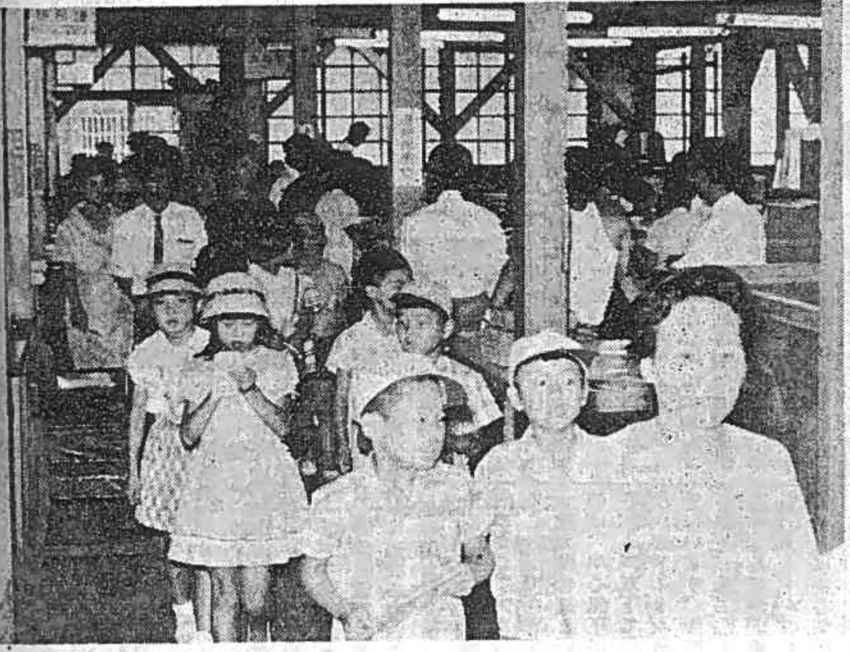
水を守つて20年

前桑崎水道の佐藤宝代さん　市長も表彰

気分のいい日は〝昔のお返し〟とクワを肩にのらへ出掛ける佐藤さん

「水とともに二十年…」昭和二十年、当時の吉永村桑崎の住民から監視をまかされていらい、今年の三月病気でしりぞくまで、それこそ何が何んでもとばかり〃水に命をかけ〃住民の口をりつぱにうるおし感謝され、去る七月四日には、斉藤市長から市民の模範と、表彰されたのが佐藤宝代さん（六十八才）である。

佐藤さんは、のら仕事より水源地を巡視するのが日課で、八キロメートルもある山奥へドカンを背負い破損の補修、清水をにごらせるゴミくずを拾いあつめて歩き、また大雨などのときは木の根が水路にはいり、一日中探しまわり、ほどほど愛憎をつかしたこともあつたという。佐藤さんは二十年の才月を「わしがこの仕事を引き受けたばかりに女房、子どもに大へん苦労させた。他人様からは得にもならないことをよくもあきずに…あの人は変わりもんだよ…など聞くにたえない陰口もたたかれました。また渇水期などは、あの家は水が出るのに家は全然でない。宝代さんどうしてくれるんじゃい…しかしネわしは他人様は何と思つたかわからないが好きな仕事を精一杯したつもりだ何一つ悔いることはない」水の尊さ、水の苦労を身をもつて味わい続けてきた佐藤さんの柔和な顔にそれを物語つてくれる白いひげとしわがきざまれていた。


写真はメモ帳を手に市役所をみてあるく須津小生徒

何でも見ちゃおうと

須津小生（3年）が社会探訪

須津小学校三年生の一行一四〇名は、社会科授業の一環として、市内の公共建物を見てまわつた。

吉原市には八万六千人の人が住んでいる。しかし、町の人、工場の人、農家の人など、いろいろな人がいろいろな場所でちがつた生活をしている。どんなことをしてるんだろう…追究心の多い子どもたちの意見もとり入れ、本や話しに聞くだけでなし有りのままを見せ郷土を知つてもらうことを目的に今回の社会探訪となつたのです。

この日は市役所、市民会館、体育館、保健所、昭和放水路、田子の浦港、清掃作業所、勢子辻分校、工業高校を訪ね、仕事の内容や建てものなど興味ぶかそうに観察していました。

社会が進むにつれ、子どもたちの勉強方法も机でのものからしだいに視聴覚教育に変つてきています。お母さんがたも、この夏休みをさかいに、子どもさんの見聞を広げてやつてはいかがでしよう。また、そうあることが今後の指導方針ではないでしようか。

戦地勤務の加算なる

旧軍人の恩給法改正で

昭和二十一年二月に廃止された旧軍人の恩給は、法の改正で昭和二十八年から復活し、支給が開始されました。しかし普通恩給の対象となる旧軍人の在職年数は長く、準士官以上で十三年、下士官兵で十二年と定められています。このためまだ多くの旧軍人が恩給を支給されないでいます。ところが昭和三十六年十月一日から、戦地勤務の加算をみとめる恩給法に改正がおこなわれ、多くの旧軍人が恩給を受けられるようになりました。

吉原市でも、すでに五〇〇余名の人が請求をし、四一〇名の人が恩給を受けています。

みなさんの中でも該当しているのにまだ請求手続をしていないとか、ことによると該当するかも知れないという人があるようです。つぎのことに該当する人は保険課まで申し出てください。

◇戦地加算年

①戦争や戦争に準ずる戦務に服したときには、その期間の一ト月に三ヵ月以内（勤務地により異なる）を加算する。

②外国との交戦などで地域内の職務（外国どおしの戦争をしずめたりする）にあつた人は、その期間の一ト月につき二カ月を加算する

③外国ちんじゅの職務（外国での戦争をしずめたり、守つたりする）にあつた人は、その期間の一ト月につき一カ月半を加算する。

◇恩給支給年令

①四十才まで全額停止

②四十五才から五十才までは恩給額の十分の五を支給

③五十才から五十五才までは恩給額の十分の七を支給

④五十五才以上は全額支給

◇支給月

年四回（一月、四月　七月、十月）

※昭和四十三年九月三十日をすぎると請求権はなくなりますから、すぐに手続をすませてください。

結核の健康診断

吉原・大淵・吉永北部らで

吉原市では、いま結核の撲滅を期して結核の健康診断をおこなつています。

これにはレントゲン車が巡回して、間接撮影、ツベルクリン注射をおこないます。その判定によつて陰性者にはBCG接種がおこなわれます。

結核のない明るい家庭、明るい吉原市をつくるため一年に一度は家族全部が健康診断を受けましょう。なお料金は無料です。

◇該当者

全市民です。ただし幼稚園、小、中、高等学校、大学にいつている人、官庁、会社などで毎年おこなつている人。飲食業、接客者などの従事者で毎年保健所でおこなつている人、げんざい結核で治療中の人は受けなくてもよいことになつています。

◇日程

7月27日（10時〜3時）日吉町一、二、西仲町、新追町、伝馬町—木之元神社

7月28日（10時〜3時）津田、荒田島—島田農協

7月29日（10時〜12時）錦町—鈴木建設、（1時〜3時）青島—植松原料店

7月30日（10時〜12時）富士本中、西—大淵第二小学校、（1時〜3時）八王子本町—集会所

7月31日（10時〜12時）三ツ倉、末広町—法蔵寺、（1時〜3時）久保町、三ツ倉南町—市営住宅内

8月1日（10時〜12時）穴原二—作業所、（1時〜1時30分）境町—佐野晴治方、（2時〜3時）穴原一—作業所

8月3日（10時〜12時）八王子一—作業所、（1時〜2時）大富町—笠井旭方（2時30分〜3時30分）次郎長—作業所

8月4日（10時〜11時）大淵三—佐野貞助方、（1時〜2時）大淵一—作業所（2時30分〜3時30分）大淵二—作業所

8月5日（10時〜12時）中野一—大淵第一小学校、（1時〜2時）中野二—作業所、（2時30分〜3時30分）八王子二—作業所

8月6日（10時〜12時）大久保—作業所、（1時〜1時30分）若松二・望月佐市方、（2時〜3時）若松一—渡辺富雄方

8月7日（10時〜12時）落合—秋山栄作方、（1時〜3時）片倉—作業所

8月8日（10時〜12時）曲瀬ケ洞、石井、内山—作業所、（1時〜3時）桑崎—作業所

8月10日（10時〜12時）間門—公会堂、（1時〜5時）一色—北部農協

8月11日（10時〜12時）神戸一、二—丁目作業所（1時〜3時）今宮—作業所

※12時〜1時までは昼食につき休憩します。受診はやめにすませるようにしてください。当日受診できなかつた人は、他の会場でも受診できます。

なお、ツベルクリンの判定およびBCG接種の日程会場は健康診断当日個々におしらせします。

くわしいことは衛生課に問い合わせください。

富士川用水の土地立入測量

富士川工業用水を吉原市に引水するため、送水管理埋設予定路線についての土地立入測量をおこないますので、みなさんの協力をお願いします。

内容はつぎのとおり

測量の種類　富士川用水道、吉原線送配水管埋設による平面測量、縦横断測量

立入期間　昭和39年12月31日まで

立入区域　伝法、瓜島、津田、依田橋

三才児の健康診査

衛生課では昭和35年4月2日から昭和36年4月1日までに生れた三才児の健康診査を7月20日から全市内にわたつておこないます。

三才児は幼児期をつうじて、身心の発育上もつとも重要な時期といわれています。昨年の検診結果をみても情緒障害や精神面の発育不順などが五人に一人の割合でありました。もつとも小学校に入学するころまでには、そのほとんどが治るようですが、原因を両親が気づかないでいることが多くあります。

ことしはとくに情緒障害についての専門医が立ち会い指導をおこないますので全員もれなく受診しましよう。

該当児には個人通知を発送してありますが、通知が届かないときでも近くの会場におでかけください。

検診日と会場はつぎのとおりです。なお時間は午後一時三十分から午後三時三〇分までです。

7月20日	増川公会堂
7月21日	吉永支所
7月22日	原田小学校講堂
7月23日	中里公会堂
7月24日	鈴川公会堂
7月27日	元吉原小講堂
7月28日	大淵才一小学校
7月29日	神戸小学校講堂
7月30日	今泉小学校講堂
7月31日	〃
8月17日	体育館
8月18日	曙幼稚園
8月19日	伝法小学校
8月20日	伝法保育園
8月21日	吉原保健所（指定会場で受けなかつた人の追加）

人身被害者は届けよう

昭和20年8月15日から昭和27年4月28日までの間に連合国占領軍などによつて人身被害を受けられた人に支給する給付金は、ことしの12月19日でうちきられます。つぎの人はすぐに申し出てください。

①占領期間中に連合国占領軍などの行為によつて人身に被害を受けた人。

②すでに見舞金を受けとつたが、昭和36年12月20日以降まだ給付金の支給申請をされていない人。

なお、給付金の種類は、遺族、葬祭、療養、障害、休業などで、支給金額はそれぞれちがいます。

くわしいことは富士防衛施設事務所業務課　御殿場市荻島（電話、御殿場局②一六二一—三）に問い合わせてください。

人形浄瑠璃を上演

料金は三〇〇円

吉原市と教育委員会の主催による、文楽人形浄瑠璃は七月三十一日午後六時から市民会館大ホールで上演されます。

国家指定の重要無形文化財でもある文楽人形浄瑠璃の上演種目は、傾城阿波鳴戸（順礼歌の段）御所桜堀川夜討（弁慶上使の段）恋飛脚大和往来（新口村の段）義経千本桜（道行初音の旅）の四本です。料金は三〇〇円で教育委員会社会教育課で発売しています。

係より

いままで文書課で編集していた〃広報よしわら〃は今回の課一部改正にともない、あらたに、市長公室広報係で編集することになりました。

みなさんに、愛され、親しんでいただく広報紙となるよう当紙についてのご意見、ご希望がありましたらどしどしおよせください。その時には、住所、職業、年令、氏名をはつきりと記入してください。

（お詫び）

年金コーナ、みんなの声は休載させていただきます。

〝無線広報〟のお知らせは毎日午前7時45分と午後4時45分。